



考える子  
やさしい子  
たくましい子

# 角尾山

〈発行〉西脇市立芳田小学校

兵庫県西脇市落方町 236-3

## 親子人権学習に向けて

「人権」という言葉から、どんなことが思い浮かびますか。ちょっと難しく感じてしまう人もいるかもしれませんが。でも人権というのは、誰もが生まれながらに持っている、人として幸せに生きるための権利です。目には見えませんが、身近にあるとても大切なものなのです。

最近では、SNS の登場により人権課題はさらに深刻化し、誰もが被害者にも加害者にもなりうる時代になっています。人権に対する知識理解を深め、日常生活の中で人権上問題のある出来事に接した際に、「直感的にそれはおかしい」と思う感性や人権感覚を高めることがさらに必要になっています。

本校では、日頃より一人一人の思いや願いを大切にできる学級づくりをめざして、授業はもちろんすべての学校生活の中で、自尊感情を育て、互いに認め合う仲間づくりを大切に人権教育に取り組んでいます。その取り組みの一つとして、今年度も11月29日（金）に親子人権学習を計画しています。保護者の皆様にも人権学習に参加していただくことで、家庭と学校が連携し、子どもたちの人権感覚をさらに高めていく機会になればと考えています。

また、今年度のPTA 人権講演会は、LINE 株式会社の方を講師に招き、「インターネットを使うときに気を付けること、考えること」について講演していただく予定です。インターネット上で発生するコミュニケーショントラブルやその他のトラブルを想定して、事例を用いながら円滑なコミュニケーションに必要な要素やインターネットの特徴、トラブルの際の注意点について学びます。子どもだけでなく、大人にとっても学びのある講演会になると思います。ぜひご参加くださいますようお願いいたします。（人権教育部）

## 11月の行事予定



1日（金）里山体験（3年）	19日（火）給食センター見学（3年）
3日（日）文化の日	21日（木）避難訓練（火災）
4日（月）振替休日	22日（金）歯磨き教室（3年）
7日（木）芳田こども園交流（5年） 子ども貯金・学年費集金日	23日（土）勤労感謝の日 いきいきふれ愛まつり
8日（金）就学時健康診断	26日（火）朝のかけ足開始（～12月15日まで） 芳田こども園交流（5年）
10日（日）芳田ふれあいまつり（3年演奏10:05～）	27日（水）里山活動（3年）
11日（月）朝会 委員会活動	28日（木）劇鑑賞会（芳田こども園・1年） 市長ふるさとを語る事業（6年）
12日（火）芳田こども園交流（1年）	29日（金）親子人権学習 PTA人権講座（SNS と人権） エコキャップ回収
14日（木）歯科健診（全）	
15日（金）西脇市連合音楽会（4・5・6年） エコキャップ回収	
16日（土）西脇市人権教育研究大会 （西脇小学校）	

### 教育相談のお知らせ

お子様の学習面や生活面で何かご心配な事がある場合、スクールカウンセラーによる教育相談を受けることができます。個室で静かにゆったり相談できます。どんな小さなことでも遠慮なく学校までお知らせください。

11月の相談日 11/7 11/21（相談日は木曜日 原則13時～17時）

## にこにこスマイル

ひまわり・たんぽぽ学級では、国語や算数を中心に、一人一人の特性に合わせた指導方法で取り組んでいます。また、生活に役立つ力を身に付ける学習として、野菜の栽培・制作活動・コミュニケーション力を伸ばす活動などの自立活動(スマイルタイム)を行っています。

今年度のひまわり・たんぽぽ学級の目標は、“にこにこスマイル”です。「一人一人が自分の力を発揮すること、みんなで力を合わせてがんばることで笑顔いっぱいになろう」と、この目標に決めました。

1学期は、夏野菜を育てました。苦手な野菜も自分たちで育てたことで、おいしく食べることができました。また、廊下の掲示物をみんなで協力して作りました。廊下を通る子どもたちの目を楽しませています。2学期も、笑顔いっぱいに活動していきます。



### 令和元年度全国学力・学習状況調査について

4月に実施された6年生対象の「全国学力・学習状況調査」から見えてきたことについて概略をお知らせします。昨年度までA問題(知識力を問う問題)B問題(知識活用力を問う問題)として出題されていましたが、本年度は国語算数ともにABと分けず、複合的に出題されていました。結果として、本年度は本調査における学力の指標として安定した定着がうかがえました。一方で、国語算数ともに記述式の問題に課題があります。授業では、気づいたことやわかったことなど自分にとって大切だと感じる学びについて書く「ふりかえり」の時間を確保し、朝の学習などでも記述式の問題に取り組もうとしています。

児童質問紙からは、規則正しい生活習慣や学習に対する前向きな気持ちがよくわかりました。また、自己肯定感、自己有用感などの自尊感情が豊かであり、他の人と助け合おうとする気持ちが育まれていることもよく表れていました。

子どもたちにとって学力向上の基盤は、学級・学校・家庭が安心できる場所であることです。本調査によって、すべてのことがわかるということではありません。しかし、普段の生活の様子からも子どもたちが安心して学校生活を送っていることがうかがえますが、その裏付けとなるものでした。今後とも、ご家庭と連携させていただき、よりよい教育ができますよう職員一同尽力してまいります。

### 「こころの花」を咲かせよう

本校の道徳教育の取り組みのひとつに「こころの花」運動があります。「こころの花」とは、子どもたちが学校生活を振り返る中で気づいた、自分や友だちの「素敵だなあ」と感じたことを言葉にしたものです。「こころの花」を書くことで、自分で自分のよさに気づき自己肯定感を高めたり、友だちのよさを見つけ学級の中に優しさが広がったりしています。「こころの花」は、友だちと交流した後、職員室前に掲示したり、昼の放送で紹介したりしています。友だちの素敵な心にふれ、やさしくたくましい心を育ててくれればと考えています。

そんな子どもたちの素敵な「こころの花」を少しだけですがご紹介します。

#### 「こころの花」より

- おはよう運動で、ドッジボールをやって、友だちがボールをゆずってくれてうれしかったです。わたしもまねしてみたいです。
- 体育で初めての組体操をがんばっています。練習はとてもつらくていたいです。だけど、みんなつらい中がんばっているの、わたしもいっぱいがんばりたいです。